

2011年度「修士学位請求論文」等の作成・提出要領

「修士学位請求論文」は、次の要領に従って作成・提出してください。
なお、論文作成過程においては、指導教員の指導を十分受けてください。

1. 論文提出日時・場所

(1) 教養デザイン研究科

①日 時： 2012年1月11日(水)12:30~18:00

1月12日(木)9:00~11:30, 13:00~16:00

②場 所： 1月11日(水)和泉キャンパス 大学院事務室(和泉)窓口

1月12日(木)21教室(和泉第三校舎2階)

※1 当日、提出場所での作業(論文綴込み・製本等)は認めません。

※2 論文提出受付は、上記の提出日・指定時間内のみです。従って、提出締切時間経過後は、理由の如何を問わず受け付けませんので、十分注意してください。

2. 面接試問日について

次の日程により、実施します。

教養デザイン研究科 2012年2月1日(水)

※ 面接集合場所・時間等については、面接日の約1週間前に郵送で通知する予定です。

3. 論文提出資格

次のすべての要件を満たす者。

- (1) 博士前期課程・修士課程2年次に在籍する者及び標準修業年限短縮修了申請者で、修了に必要な所定の単位を修得した者、または、今年度修得見込みの者。
- (2) 学費完納者。
- (3) その他、研究科が定める要件を満たしている者。

4. 論文提出時の提出書類等

(1) 「修士学位請求書」1通

必要事項を記入のうえ、指導教員の承認印をうけてください。

※ この請求書に記載された論文題名を正とします。なお、論文題名に副題がある場合は、ダッシュ(一)で最初と最後を括ってください。

(2) 「修士学位請求論文」3冊 (下記①~⑥により完成されたもの)

- ① 用紙：A4判(横書き縦書きとも)
図表・資料もA4判で作成してください。
- ② 字数：制限なし(研究科の定めによる。指導教員の指示に従うこと。)
※必ずページ番号を付してください。
- ③ 書式：制限なし(研究科の定めによる。指導教員の指示に従うこと。)
※縦書きの場合の印刷の向きは「縦」とします。この場合、2段組にする等、読みやすいよう配慮すること。(論文要旨も同じ)
- ④ 論文用「扉」(事務室で配付)：3部作成
研究科・指導教員氏名・本人氏名を記入し、それぞれ論文の最初に綴じ込んでください。
- ⑤ 表紙・背表紙：年度(2011年度)・論文題名・所属研究科名・専攻名・氏名を記入すること。

⑥ 装丁は市販の穴をあけない方法で綴じることのできるファイルを使用してください。

※「修士学位請求書」及び論文用「扉」の様式は大学院ホームページでもダウンロード可能です。

(3) 「修士学位請求論文要旨」3部 ※シラバスの作成要領を参照してください。

3,000字程度で作成し、表紙には論文題名、所属研究科名・専攻名・氏名等を明記のうえ、ホチキスでしっかり綴じ、それぞれの論文に挟み込んでください。

(4) 面接通知用宛名ラベル1通 (7.参照)

5. 合否判定後の論文の取扱いについて

審査に合格した論文については、提出した論文3冊のうち、1冊は大学院で製本・保存し、残り2冊を各自に返却します。

修士論文の閲覧制度について

本学では、大学で保管する修士論文について、本学大学院生の教育・研究に役立てるため、本学大学院生による閲覧を許可していますので、予めご了承ください。

6. 論文の製本（個人負担による申込み）

論文の返却の際、希望者には大学が製本するものと同じ体裁で製本した論文を返却します。製本申込み日時は下記のとおりです。申込方法・製本代金等について、後日掲示等でお知らせします。

日 時：2012年2月2日（木）・3日（金）9：00～11：30, 12：30～17：00

場 所：和泉キャンパス 大学院事務室（和泉）窓口

7. コピー200枚の料金免除制度および面接通知用宛名ラベルについて

論文作成用として、コピー200枚の料金免除制度があります。この制度による「論文作成用コピーカード」配付の際、面接通知用宛名ラベルも配付します。ラベルには「本人住所と氏名」を明記し、論文提出の際、論文に添えて提出してください。

なお、配付時期については、後日、研究科掲示板でお知らせします。

※ 論文提出後、住所変更があった場合は、速やかに大学院事務室窓口まで届け出てください。

8. その他

(1) 論文の綴じ方は、横書きは左綴じ、縦書きは右綴じとします。見本を大学院事務室窓口に用意しますので、参考にしてください。

(2) 予備登録後、事情により論文提出を取り止める場合には、指導教員とよく相談のうえ、必ず大学院事務室窓口に申し出てください。

以 上